

植物ゲノム・遺伝子源解析センター 公開月例セミナー

とき 令和2年10月30日（金）16時～17時
ところ リモート開催（アドレス情報はセンターHPに後日掲示）

題目 「日本における生物防除研究と生物防除微生物
ピシウム オリガンドラム研究」

講師 農研機構 西日本農業研究センター
増中 章 博士

講演内容概略

近年、持続可能な社会の実現に向けた持続的な開発目標（SDG's）への取り組みが国際的に広がり、食の安全、環境に配慮した持続可能な農業が推進されている。植物保護の分野においては環境への負荷低減を図りつつ病害虫の被害を抑えることが課題となっており、従来の農薬による化学的防除を最小限に抑える総合的病害虫管理の導入が推進されている。

このような環境保全型防除を進める上で、微生物農薬開発に期待するところも多く、微生物農薬の出荷額は年々伸びつつある。そこで今回、日本における生物防除関連研究をリードする農水省の研究チームから講師をお招きして、生物農薬として必要な微生物的特性を、卵菌類の一種であるピシウム オリガンドラムを用いた研究成果を例にしてご紹介頂く。



大学院農学研究科先進科学セミナー対象

※ご参加ご希望の方は、下記のセンターHPにアクセスの上、開催アドレス（Zoom予定）情報を取得してください。



主催：香川大学農学部 植物ゲノム・遺伝子源解析センター
(<http://www.ag.kagawa-u.ac.jp/phytogene/index.html>)